

1. 件名：玄海原子力発電所及び川内原子力発電所の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年12月18日(月) 16時30分～16時35分

3. 場所：原子力規制庁内会議室

4. 対応者

原子力規制庁：名倉安全規制調整官 他5名

九州電力株式会社：テクニカルソリューション統括本部 土木建築本部
執行役員 赤司副本部長 他5名

5. 要旨

(1) 九州電力株式会社から、令和3年8月23日に申請のあった玄海原子力発電所3号炉及び4号炉の設置変更許可申請、並びに令和3年4月26日に申請のあった川内原子力発電所1号炉及び2号炉の設置変更許可申請のうち、特定重大事故対処施設に係るとりまとめ資料一式が提出された。

(2) 原子力規制庁は提出された資料について、審査会合における審議内容が反映されていることを確認した。

6. 提出資料

- ・玄海原子力発電所3号炉及び4号炉 標準応答スペクトルを考慮した地震動評価を踏まえた基礎地盤及び周辺斜面の安定性について（特定重大事故等対処施設）・・・非公開
- ・川内原子力発電所1号炉及び2号炉 標準応答スペクトルを考慮した地震動評価を踏まえた基礎地盤及び周辺斜面の安定性について（特定重大事故等対処施設）・・・非公開

※ 提出資料は、行政機関の保有する公開に関する法律第5条に定める不開示情報を含むため、平成27年1月14日原子力規制委員会「特定重大事故等対処施設に関する審査の取扱いについて」を踏まえ、非公開とします。